

2026 年 9 月 1 日

報道関係各位

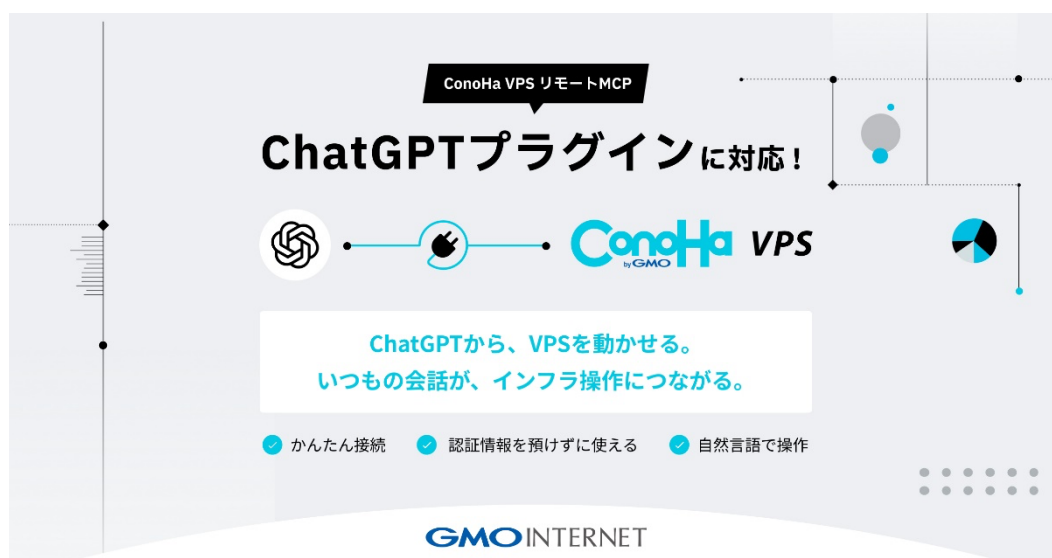
GMO インターネット株式会社

【国内初】ConoHa VPS byGMO が「ChatGPT」対応プラグイン提供開始 ～自然言語で VPS の起動・停止・設定確認が可能に～

GMO インターネットグループの GMO インターネット株式会社（代表取締役 社長執行役員：伊藤 正 以下、GMO インターネット）が提供する『ConoHa VPS byGMO』（URL：<https://vps.conoha.jp/>）は、2026 年 9 月 1 日（火）より、米 OpenAI 社（以下、OpenAI）の生成 AI「ChatGPT」のプラグイン^{（※1）}の提供を開始しました。国内クラウド事業者が「ChatGPT」対応プラグインを提供するのは初となります^{（※2）}。

本プラグインにより、利用者は「ChatGPT」上で「サーバーの状態を確認して」「対象サーバーを再起動して」といった指示を行うことで、『ConoHa VPS byGMO』の既存サーバーの起動・停止・再起動、状態確認、セキュリティ設定の変更を行うことができます。

GMO インターネットは AI エージェントとの連携を通じて、サーバー運用における専門知識のハードルを下げ、自然言語で利用しやすい環境の実現を目指します。



（※1）プラグインは ChatGPT や Codex で利用できる拡張機能です。スキルや外部のサービスと連携するための機能をひとつにまとめて追加できる仕組みです。OpenAI の審査を経て公開され、利用者は「ChatGPT」上で検索して追加できます。

（※2）国内主要クラウド・ホスティング事業者が公表する情報をもとに自社調べ（2026 年 9 月 1 日時点）。

【提供の背景】

生成 AI の業務活用が広がる一方で、サーバー運用の現場では、管理画面や API を使った状態確認、再起動、設定変更などの日常作業に一定の専門知識が求められます。特に、IT 人材に限られる企業や個人事業主にとっては、こうした定常的な運用業務が負担となる場合があります。

『ConoHa VPS byGMO』は、こうした課題に対し、AI エージェントとの連携を通じて、自然言語でサーバーを操作できる環境の整備を進めてきました。2026 年 8 月 12 日（水）には、国内クラウド事業者として初めて「Claude」のコネクタ連携に対応し^{（※3）}、「Claude」のコネクタ一覧から『ConoHa VPS byGMO』

を選ぶだけで AI エージェントとつながる環境を提供しています^(※4)。

今回、新たに国内で幅広く利用されている「ChatGPT」に対応することで、利用者は「ChatGPT」上から、『ConoHa VPS byGMO』の既存サーバーを運用できるようになります。あらかじめ定義した運用手順や制約を AI エージェントに連携することで、利用者ごとに複雑な指示を組み立てなくても、日常的なサーバー運用を行いやすくします。これにより、専門知識や人員体制への依存を抑えながら、より多くの利用者が自然言語でサーバーを扱える環境の実現を目指します。

(※3) 国内クラウド事業者初『ConoHa VPS byGMO』が「Claude」のコネクタを提供開始 ～接続設定は不要、ワンクリックで AI エージェントと VPS がつながる～ (<https://internet.gmo/news/article/218/>)

(※4) 国内クラウド事業者初『ConoHa VPS byGMO』が AI エージェントから自然言語で VPS を操作できるリモート MCP サーバーを提供開始 ～Claude など主要 AI エージェントからサーバー操作が可能に～ (<https://internet.gmo/news/article/204/>)

【提供するプラグインについて】

『ConoHa VPS byGMO』のプラグインは、「ChatGPT」とサーバーをつなぐ接続設定と、サーバー運用の手順をまとめた「スキル」で構成しています。利用者がサーバーやボリューム、セキュリティグループについて話しかけると、対応する手順が自動的に呼び出され、注意すべき制約を踏まえたうえで AI が作業を進めます。すでに稼働しているサーバーの運用に対応し、サーバーの起動・停止やセキュリティ設定の変更、状態の確認など、日々の運用で使う操作をご利用いただけます。サーバーおよびボリュームの新規作成、サーバーのリサイズ(プラン変更)をご希望の場合は、コントロールパネル(URL: <https://manage.conoha.jp/>)や API をご利用ください。

■主な特長

1. 「ChatGPT」と対話するだけでサーバーを運用できる

利用者は、専門的なコマンドや API の知識は不要で、「ChatGPT」上で「サーバーの状態を確認して」「サーバーを再起動して」のように指示を行うだけで、『ConoHa VPS byGMO』のサーバーを運用できます。操作の手順や注意点はプラグインを利用することで「ChatGPT」に共有されるため、利用者が毎回細かく指示を組み立てる必要はありません。

2. スマートフォンから、いつでもどこでもサーバーを操作

プラグインは GMO インターネットが運用するサーバー上で動作するため、利用者の端末にソフトウェアを導入する必要がありません。一度追加すれば、「ChatGPT」のスマートフォンアプリからも同じようにサーバーを操作できます。サーバーが応答しなくなった際に、PC を利用できない外出先などからでも「サーバーを再起動して」と伝えるだけで復旧を試みる事が可能です。

3. パスワードなどの認証情報を預けずに利用できる

プラグインの接続は OAuth 2.1^(※5) に対応しており、『ConoHa VPS byGMO』アカウントで利用を許可するだけで使い始められます。ConoHa API のパスワードやトークンなどの認証情報を、「ChatGPT」側に登録・保存する必要はありません。

(※5) ID やパスワードを直接渡さずに利用を安全に認可できる標準規格です。

【ご利用方法】

1. 「ChatGPT」のプラグイン掲載ページで『ConoHa VPS byGMO』のプラグインを検索します。
2. プラグインの掲載ページを開き、追加または接続のボタンを押します。

3. ConoHa アカウントで認証し、権限を許可します。
4. 対話のなかで、VPS の運用を行えるようになります。

【ご利用イメージ】



【料金について】

プラグインおよびリモート MCP サーバー自体の利用料金は無料です。また、「ChatGPT」向けプラグインからは、料金が新たに発生する操作（サーバーおよびボリュームの新規作成、サーバーのリサイズ）は行えないため、プラグインのご利用によって『ConoHa VPS byGMO』の料金変動することはありません。なお、「ChatGPT」の利用料金は、OpenAI の料金プランに準じます。

【今後の展開】

GMO インターネットは、リモート MCP サーバーの提供や「Claude」コネクタに加え、「ChatGPT」へのプラグイン対応により、利用者が普段使っている AI サービスからサーバーを運用できる環境の整備を進めてまいりました。

また、GMO インターネットグループは 2026 年 7 月 10 日に Anthropic と戦略的パートナーシップ契約を締結し、グループ全体での Claude 活用や、AI を実装したサービスの拡充を進めています^(※6)。今回の「ChatGPT」向けプラグインの提供も、こうしたグループの AI 活用を強化する取り組みのひとつです。今後も『ConoHa VPS byGMO』は、主要な AI エージェントとの連携を拡充し、AI が担える操作領域を広

げ、開発者やサーバー運用者がより本質的な業務に集中できる環境づくりに貢献してまいります。

(※6) GMO インターネットグループ、Anthropic と戦略的パートナーシップ契約を締結 ～ハイパーオートメーション企業グループへ加速～ (<https://group.gmo/news/article/10120/>)

【「ConoHa byGMO」について】（URL：<https://www.conoha.jp/>）

「ConoHa byGMO」は、国内ホスティングシェア No.1^(※7) を誇る GMO インターネットグループのホスティングサービスで、ブログや HP 作成に最適な国内最速^(※8) レンタルサーバー『ConoHa WING』をはじめ、よりサーバーを自由にカスタマイズ・構築することが可能な『ConoHa VPS byGMO』、Windows OS をご利用される方向けの『ConoHa for Windows Server』、ゲームテンプレートが無料で使えるゲームユーザー向けの『ConoHa for GAME』、ブラウザだけで本格的な AI 画像生成を楽しめる『ConoHa AI Canvas』など、お客様のご利用目的に応じて最適なサービスをお選びいただけます。初期費用無料で「簡単」、「使いやすく」を徹底的に追求したサービスとなっており、サーバーを初めてご利用いただく方から個人事業主、法人まで幅広くご利用いただいております。



(※7) 2026 年 8 月時点、domaintools.com にて調査、当社が定める国内主要レンタルサーバー各社においてホストされている、ドメイン件数に占める当社の割合。

(※8) 2026 年 5 月時点、自社調べ。国内シェア 90%以上を占めたトップ 10 サービスにおいて、各サービス最下位プランのサーバー処理速度を、負荷テストツール「Apache Bench」「h2load」で 5 回計測した平均値を比較。国内シェアは、Webhosting.info および DomainTools をもとに算出。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
広報担当 酒井
TEL：03-5728-7900
お問い合わせ：
<https://internet.gmo/contact/press/>

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
ConoHa 事業部 松井
お問い合わせ：info@conoha.jp

- GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部 PR チーム 川縁
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ：
<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネット株式会社】（URL：<https://internet.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証プライム市場 証券コード：4784）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 伊藤 正
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業

	ドメイン登録・販売（レジストラ）事業 クラウド・レンタルサーバー（ホスティング）事業 インターネット接続（プロバイダー）事業 ■インターネット広告・メディア事業
資 本 金	106 億 9,160 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円